

● 東海農政局の特徴的な取組

● 東海ごはんの日

東海農政局では、食料自給率向上のため、平成20年3月から毎月8の付く日を「東海ごはんの日」と設定し、当日農政局内の食堂において、ごはんを中心としたメニューにしています。

更に、「東海ごはんの日」を推進し地産地消の取組を実践するため、職員の発案により「地産地消 東海べんとう」（「東海ごはんの日」のうち、毎月一回限定販売）を販売しています。

また、安田庁舎では、お米の消費拡大を目的に特別メニューのカレーライスなど（「東海ごはんの日」のうち、毎月一回限定販売）を販売しています。

※（毎月「8」のつく日とした理由）

「米」の漢字を分解すると、「八（逆さ）」と「十」と「八」になります。

このように「米」という漢字は「八」の数字から成り立っていることから、「8」の付く日を「東海ごはんの日」と設定しています。



「地産地消 東海べんとうのメニュー例」



●平成20年4月18日
「鶏の唐揚げ」



●平成20年8月8日
「冷やしペーめん（米粉めん）」

「米の消費拡大のメニュー例」



●平成20年4月18日



●平成20年9月18日
「なすカレー」